

# 芳賀町の 特色ある 英語教育

*Kello*



Let's go!

問学校教育課学校教育係 ☎028(677)1414



今後ますます進展すると予想されるグローバル化に備え、町では、国際社会で活躍できる人材を育成することを目的に、小学1年生から外国語活動や外国語教育を実施しています。義務教育期間である9年間をかけて町内全児童・生徒の英語力を向上させ、町の第6次振興計画(学校教育・児童保育の充実)や教育大綱(学校教育の努力目標)の中で示す国際交流や国際理解の促進を図っています。その一部をご紹介します。

ALT(外国人英語教師)へのインタビューから内容をまとめ、英語で発表するなどの活動などを行っています。English dayでは、ALTと話ができ楽しかった、もっと話したいという声が多く聞かれました。各種取り組みの結果は、GTECで測り、英語教育の改善に生かしています。



英語担当教師

## 1 小学 年生から英語の授業

学習指導要領の改訂に伴い、令和2年度から小学3・4年生では「外国語活動」が必修化され、小学5・6年生では「外国語」が教科となりました。町では、独自の取り組みとして、必修化前の小学1・2年生に対しても生活科の授業時間の一部を「コミュニケーション英語科」に置き換え、特別の教育課程「外国語活動」を実施しています。この取り組みは、平成28年度から始まり、今年度で7年目を迎えました。低学年のうちから、英語の音やリズムに慣れ親しみ、コミュニケーションの楽しさを体感しています。



▲ALTの英語の授業を受ける小学1年生

- 自己紹介をしよう  
「My name is \_\_\_\_\_」 「Nice to meet you.」
- あいさつをしよう  
「How are you?」 「I'm fine, thank you!」
- 野菜を言ってみよう  
「carrot」 「cabbage」 「cucumber」 「spinach」

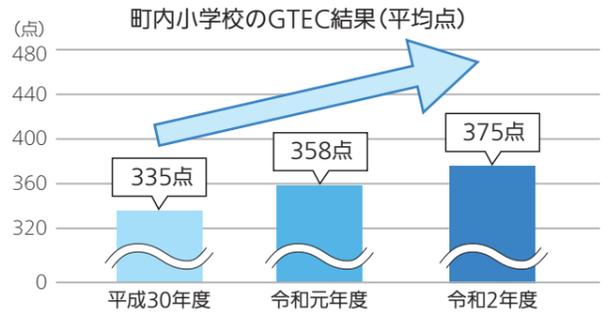
小学1年生指導計画より

## GTEC 導入で児童・生徒の 英語力向上

小学6年生と中学2年生を対象に、英語力4技能検定「GTEC」を実施しています。「GTEC」では英語力の4つの技能である「話す」「聞く」「書く」「読む」のそれぞれの力を測定することができます。小中学校での実施は珍しく、県内では芳賀町が唯一実施しています。検定の結果を見ると、児童の英語力が年々向上していることが分かります。小中学校の英語教育を担当する教師で組織された町小中学校英語教育研究会では、検定の結果を基に、英語教育の成果と課題を見だし、児童・生徒が確かな学力を育むことができるよう授業改善に取り組んでいます。



▲GTECを一斉に受ける小学6年生



## E コミュニケーション能力を高める English day

令和3年度は、小学4年生と中学生全員を対象に、学校生活の中で複数の外国人と英語によるコミュニケーション活動を行う「イングリッシュ・デイ」を実施しました。これは、英語の授業のみではなく、給食や休み時間も外国人たちと過ごすことで、英語を活用したコミュニケーションを盛んに行うもので、県内でも珍しい取り組みです。今年度は、小中学生全員を対象を広げて実施する予定です。



▲芳賀中学校の様子  
平成30年度から希望者のみ行っていた「イングリッシュ・キャンプ」を変更し、対象を広げて、小中学校の英語活動・英語科の授業の一環として行っています。実践的な授業として取り組むことで、子どもたちが楽しみながら英語を学ぶことができます。

### 各小学校での様子

複数のALTが店員となり、疑似的な買い物体験をしました。買いたい物を英語で注文する方法を理解した後、担任の先生にプレゼントする料理のレシピを考え、必要な材料を英語を用いて購入するというミッションに取り組みました。児童らは、積極的に英語を駆使して買い物をしていました。



▲芳賀南小学校の様子



▲芳賀東小学校の様子



▲芳賀北小学校の様子

特集 ①  
特集 ②  
特集 ③  
特集 ④  
特集 ⑤  
特集 ⑥  
特集 ⑦  
特集 ⑧